

事業概要

Project Guide 2026



国土交通省 北陸地方整備局
長岡国道事務所
Nagaoka National Highway Office

～ ふる里の ぬくもり伝える 道づくり ～

新潟県中越地域は、県の中央部に位置し、

幾重もの山と川が織りなす豊かな自然と厳しい冬の風土をあわせもっています。

日本有数の豪雪地帯である山間部を通り、関東と新潟を結ぶ大動脈である国道17号。

日本海沿岸や新潟県の中央部を通り、下越地方と上越地方を結ぶ国道8号、国道116号。

暮らしや経済が常に動き続けるために、道に休みはありません。

365日、道が道であるために、長岡国道事務所は道づくりを進めています。



沿革

- 昭和34年 上越国道工事事務所開設
・現南魚沼市六日町に所在
・国道17号の改築を所管
- 昭和37年 国道17号の管理を所管
- 昭和47年 長岡工事事務所（現信濃川河川事務所）から
国道8号の改築・管理を移管
- 昭和48年 国道116号が指定区間となり、改築・管理を所管
- 昭和50年 上越国道工事事務所が長岡市へ移転（現在地）
- 昭和54年 長岡国道工事事務所に名称変更
- 昭和61年 国道8号長岡バイパス全線開通
- 平成4年 国道8号見附バイパス4車線開通
- 平成9年 国道8号・17号長岡東バイパス4車線開通
- 平成10年 国道17号小千谷バイパス全線開通
- 平成15年 長岡国道事務所に名称変更
国道116号和島バイパス全線開通
- 平成16年 新潟県中越地震発生（10月23日）
国道291号災害復旧直轄権限代行開始
（平成18年度完了）
- 平成25年 国道404号フェニックス大橋開通（直轄権限代行）
- 令和2年 湯沢維持・雪害対策出張所 名称変更

INDEX

03 長岡国道事務所の概要

05 暮らしを支える道づくり ～道路改築事業の紹介～

13 安全で便利な道づくり ～交通安全対策事業の紹介～

17 無電柱化を進めます ～無電柱化事業の紹介～

19 24時間365日、道路を守ります ～道路管理事業の紹介～

25 皆さんと一緒に地域を盛り上げます ～広報等～

長岡国道事務所の概要

国土交通省 長岡国道事務所では、国道8号、17号、116号の3路線の道路整備及び220.0kmの維持管理を行っています。

また、国道253号、289号の一部区間の改築事業を直轄権限代行事業で行っています。



出張所別管理延長

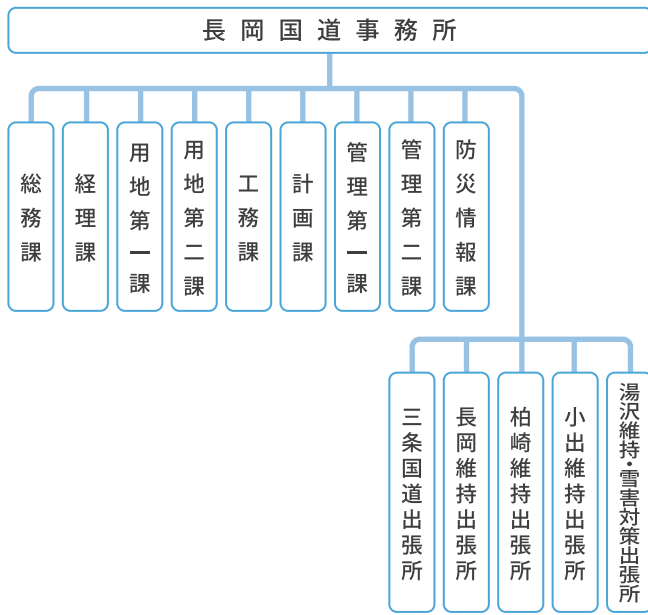
出張所名	路線	管理延長 (km)
長岡維持出張所	8	38.2
	17	14.1
	小計	52.3
柏崎維持出張所	8	37.6
	小計	71.8
小出維持出張所	17	54.1
湯沢維持・雪害対策出張所	17	41.8
	合計	220.0

令和8年4月1日時点 ※端数処理の関係で管理延長の合計は合っておりません。

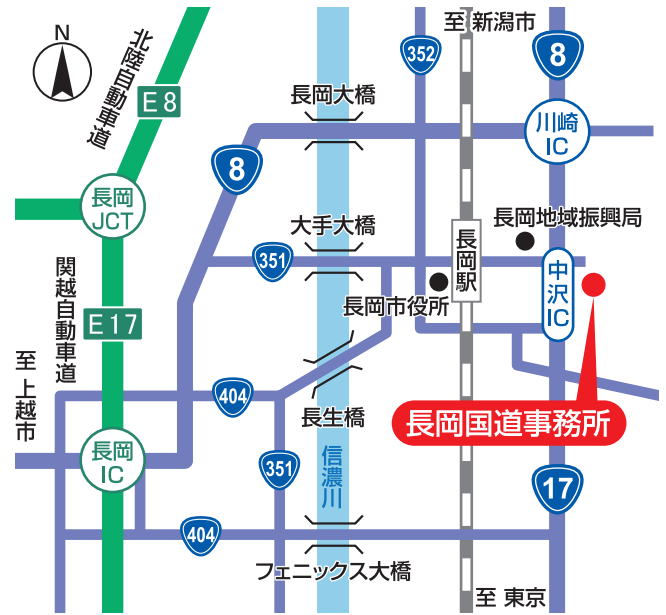
- <凡例>
- 改築事業
 - 交通安全対策事業・無電柱化(電線共同溝)
 - 調査中(高規格道路)
 - 長岡維持出張所
 - 柏崎維持出張所
 - 小出維持出張所
 - 湯沢維持・雪害対策出張所

組織図

令和8年4月1日現在



長岡国道事務所へのアクセス



事務所の仕事

●…主な担当課

調査・計画



地域の声などを受けて、道路の整備計画を立てます。地域のニーズや地域独自の計画、地形地質など、あらゆる方面から調査検討して、よりよい計画にします。

●計画課

用地取得



事業に必要な土地の取得や建物等の物件の補償についての交渉を行います。

●用地第一課
●用地第二課

設計・積算



工事現場の様々な条件を考慮して、デザインや経済性、工事のやり方など総合的に検討して詳細な設計を行い、費用を算出します。

●工務課
●管理第二課

経理・契約



入札等により工事を行う会社を決定し契約を取り交わします。また、工事などにかかったお金を支払う手続きなどを担当します。

●経理課

工事の監督・検査



工事が安全でスムーズに進むよう指導、監督、地元との調整などを行います。また、工事完了後、契約どおり施工されているか検査を行います。

●各出張所

維持管理



利用する道路が、正常な状態を維持できるよう、日々の点検や補修を行うなど、道路のメンテナンスを行います。また、道路の適切な利用のための許可や認可などの手続きを行っています。

●管理第一課 ●管理第二課
●維持出張所

8

さかえ 国道8号 栄拡幅

栄拡幅は、国道8号栄地区の2車線区間を4車線に拡幅することで、ボトルネックを解消し、交通渋滞の緩和や交通事故の削減、及び冬期を含めた円滑な物流の確保などを目的とした事業です。

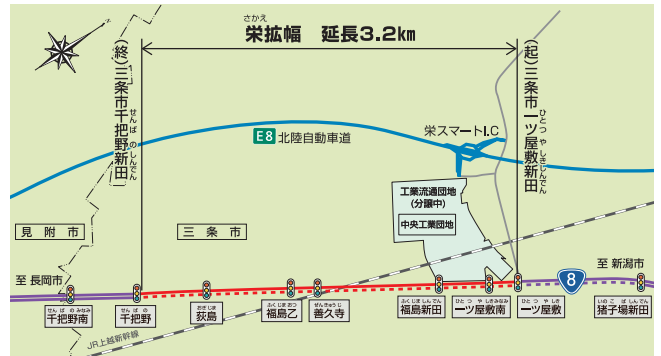
整備効果

- 交通渋滞の緩和、交通事故の削減が期待されます。
- 工業団地や栄スマートICへのアクセス性の向上により地域産業の活性化が期待されます。
- 冬期間におけるスムーズな交通の確保が期待されます。

令和8年度の事業内容

道路設計を推進し、用地測量に着手します。

起点・終点	(起)三条市一ツ屋敷新田～(終)三条市千把野新田	
延長	3.2km	
幅員	3.5-2.0-7.0-3.0-7.0-2.0-3.5(28.0m)	
構造規格	第3種第1級 設計速度80km/h 車線数4車線	
事業の経緯	平成15年度	都市計画決定
	令和3年度迄	一ツ屋敷地区等事故対策事業実施
	令和4年度	事業化



終点側から新潟市方面を望む

8

かしわざき 国道8号 柏崎バイパス

柏崎バイパスは、国道8号の柏崎市街地における慢性的な交通混雑の緩和、都市内交通の円滑化、道路ネットワークの形成を目的とした事業です。

整備効果

- 柏崎市街地の交通混雑の緩和が期待されます。
- 走行環境の改善により、都市内交通の円滑化が期待されます。
- 災害に強い道路ネットワークの形成により、安全性や代替機能の向上が期待されます。

令和8年度の事業内容

埋蔵文化財調査、宝田・茨目地区の改良工事、長崎地区の道路設計・用地調査を推進します。

起点・終点	(起)柏崎市大字長崎～(終)柏崎市大字鯨波	
延長	11.0km	
幅員	一般部 1.75-7.0-1.75(10.5m 暫定2車線)	
構造規格	第3種第1級 設計速度80km/h 車線数4車線(暫定2車線)	
事業の経緯	昭和62年度	事業化
	平成元年度	都市計画決定
	平成3年度	用地買収着手
	平成5年度	工事着手
	平成14年10月28日	茨目～城東(延長2.6km) 暫定2車線開通
	平成17年12月25日	山本～東原町(延長0.5km) 暫定2車線開通
令和4年11月27日	城東～鯨波(延長3.6km) 暫定2車線開通	



茨目交差点より起点側を望む

17 国道17号 六日町バイパス

六日町バイパスは、国道17号の南魚沼市街地における交通混雑の緩和、交通事故の減少、道路ネットワークの形成を目的とした事業です。

整備効果

- 南魚沼市街地の交通混雑の緩和が期待されます。
- 安全な走行環境の確保により、交通事故の減少が期待されます。
- 救命救急施設へのアクセスが向上します。

令和8年度の事業内容

竹俣地区の用地買収及び道路設計、小栗山地区の改良工、庄之又地区の道路設計を推進します。

起点・終点	(起)南魚沼市竹俣～(終)南魚沼市庄之又	
延長	5.1km	
幅員	一般部 2.0-7.0-2.0(11.0m 暫定2車線)	
構造規格	第3種第1級 設計速度80km/h 車線数4車線(暫定2車線)	
事業の経緯	平成5年度	都市計画決定
	平成6年度	事業化
	平成10年度	用地買収着手
	平成12年度	工事着手
	平成19年11月23日	余川地先(延長0.6km) 暫定2車線開通
	平成21年8月24日	小栗山地先(延長0.7km) 暫定2車線開通
	平成27年10月31日	小栗山地先(延長0.4km) 暫定2車線開通
令和3年9月30日	余川地先(延長0.8km) 暫定2車線開通	



起点側から長岡市方面を望む

17 国道17号 浦佐バイパス

浦佐バイパスは、国道17号の南魚沼市から魚沼市間における、冬期交通障害区間の解消、浸水・濃霧区間の回避、道路ネットワークの形成を目的とした事業です。

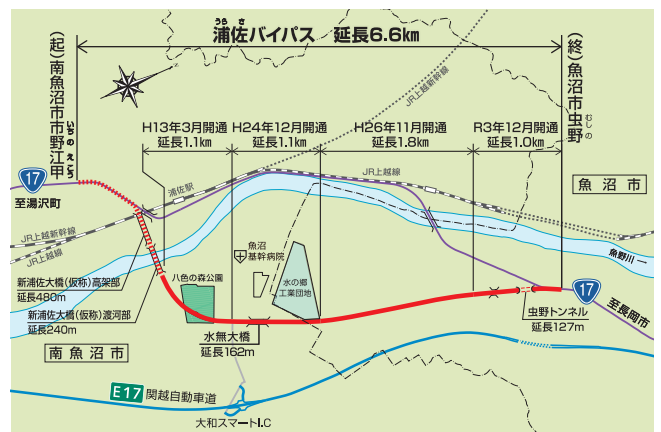
整備効果

- 冬期除雪、浸水、濃霧により交通障害が発生する区間を回避します。
- 災害に強い道路ネットワークの形成により、安全性や代替機能の向上が期待されます。
- 救急救命施設及び工業団地等へのアクセスが向上します。

令和8年度の事業内容

浦佐地区の道路設計及び橋梁下部工を推進します。

起点・終点	(起)南魚沼市市野江甲～(終)魚沼市虫野	
延長	6.6km	
幅員	一般部 2.0-7.0-2.0(11.0m)	
構造規格	第3種第2級 設計速度60km/h 車線数2車線	
事業の経緯	昭和63年度	事業化
	平成3年度	都市計画決定
	平成5年度	用地買収着手
	平成9年度	工事着手
	平成13年3月27日	(主)塩沢大和線～(下)折立浦佐停車場線間(延長1.1km)開通
	平成24年12月22日	(一)下折立浦佐停車場線～(一)雷土新田浦佐線間(延長1.1km)開通
	平成26年11月30日	魚沼市十日町地先(延長1.8km)開通
令和3年12月11日	魚沼市大浦～虫野地先(延長1.0km)開通	



起点部から長岡市方面を望む

17 国道17号 三俣防災

三俣防災は、国道17号の湯沢町三俣～神立における事前通行規制区間(連続雨量180mm)の解消、急勾配区間の解消、トンネルの幅員狭小による交通事故の解消を目的とした事業です。

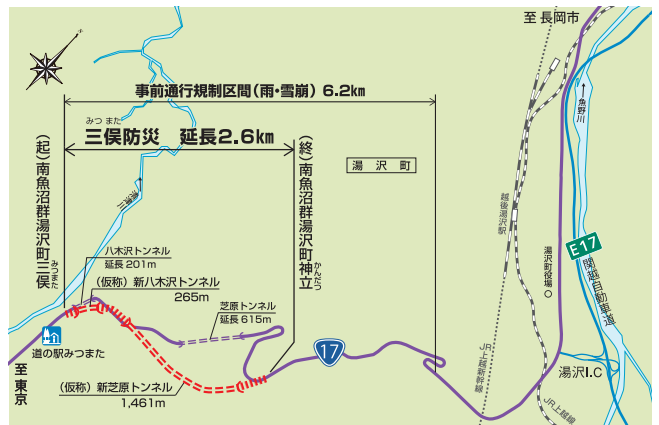
整備効果

- 事前通行規制区間の解消により、安全・安心な地域の形成や観光に貢献します。
- 急勾配区間や幅員狭小トンネルの解消により、交通事故の減少及び幹線道路ネットワークの信頼性が向上します。

令和8年度の事業内容

環境調査、三俣地区の用地買収、芝原地区の改良工事を推進します。

起点・終点	(起)南魚沼郡湯沢町三俣～(終)南魚沼郡湯沢町神立	
延長	2.6km	
幅員	一般部 2.0-7.0-2.0(11.0m)	
構造規格	第3種第2級 設計速度60km/h 車線数2車線	
事業の経緯	平成29年度	事業化
	令和2年度	用地買収着手
	令和4年度	工事着手



終点部から東京方面を望む

17 国道17号 和南津改良

和南津改良は、平成16年新潟県中越地震による和南津トンネルの被災・復旧以降続いている、国際標準コンテナ車の通行支障区間の解消並びに、第一次緊急輸送道路の機能確保を目的とした事業です。

整備効果

- 国際標準コンテナ車(高さ4.1m)の通行支障区間が解消されます。
- トンネル内における、大型車同士のすれ違い時の急減速に伴う追突事故や、大型車のトンネル内壁への接触事故の減少が期待されます。

令和8年度の事業内容

環境調査、改良工を推進し、新和南津トンネル工事に着手します。

起点・終点	(起)長岡市川口和南津～(終)長岡市川口和南津	
延長	1.0km	
幅員	トンネル部 0.75-0.5-7.0-0.5-0.75(9.5m)	
構造規格	第3種第2級 設計速度60km/h 車線数2車線	
事業の経緯	平成16年10月23日	17:56 発生新潟県中越地震により被災 19:00 全面通行止め
	平成16年11月2日	応急復旧完了 16:20 片側交互通行により1車線開放
	平成16年12月26日	本復旧完了 14:55 2車線開放
	平成21年度	事業化
	平成23年度	用地買収着手
	平成30年度	工事着手



起点部から新潟市方面を望む

TOPICS

ニューマチックケーソン工法を採用した橋梁基礎工事

国道17号浦佐バイパスで整備を進めている新浦佐大橋(仮称)の橋梁基礎工事において、ニューマチックケーソン工法を採用しています。

■ニューマチックケーソン工法とは？ (Pneumatic Caisson)

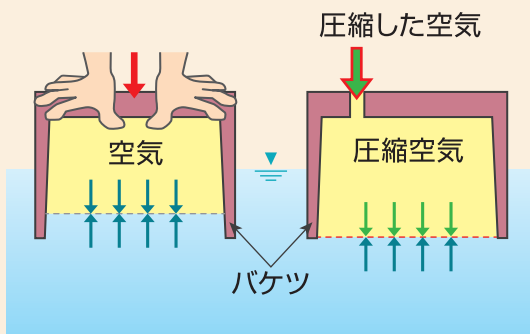
- ニューマチックは「圧縮空気の」、ケーソンは「^{はこ}函」を意味し、日本では「^{せんかん}潜函工法」と呼ばれています。
- この工法では、鉄筋コンクリート製の函を地上で構築し、この函の下に作業室を設け、掘削した土を搬出しながら地中を掘り進めます。



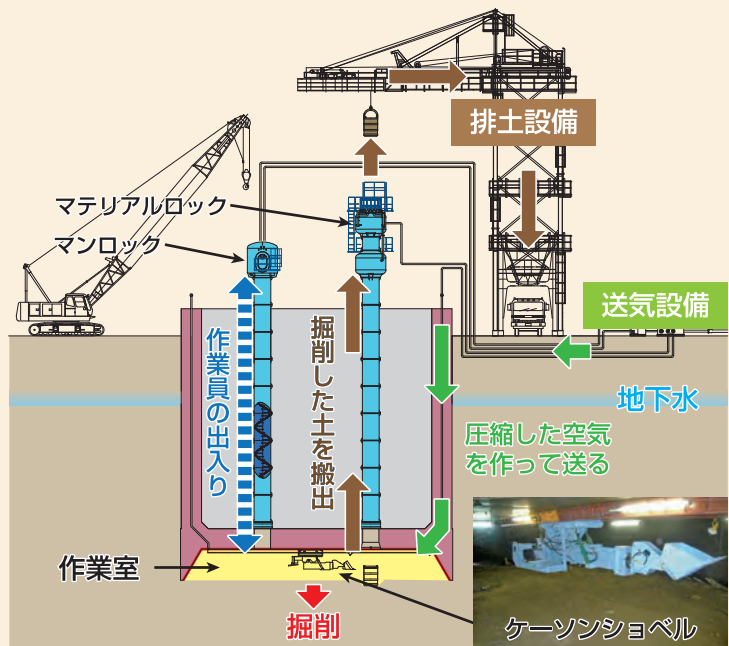
供用済み区間から東京方面を望む
(R6-8国道17号新浦佐大橋(渡河部)下部その3工事)

工法の原理

- この工法は、バケツを逆さまにして水中に押し込んだ状態のように水の侵入を空気の圧力で防ぐ原理を応用したものです。
- バケツ内部に相当する作業室では、地下水圧と同等の圧縮空気を送り込むことで地下水の侵入を防ぎ、地上と同じ状態で掘削ができるようになります。



ニューマチックケーソン工法の原理



ニューマチックケーソン工法の概要図

作業室内の状況

- 作業員が作業室内で掘削する「有人掘削」は、地中深くなるにつれて気圧が高くなるため、安全面から作業時間の制限が設けられています。
- 近年では担い手不足や生産性向上の解決策として、地上からの遠隔でケーソンシヨベルを操作する「無人掘削」が導入されており、「自動掘削」などの研究開発も進められています。



地上遠隔操作室の状況(無人掘削)



ケーソンシヨベルでの掘削状況(有人掘削)

直轄権限代行事業とは

直轄権限代行とは、高度の技術力を要することが必要である場合等において、道路管理者以外の者が道路管理者に代わって権限を行使することです。

長岡国道事務所では、道路管理者の権限の代行として、3つの道路改築事業を実施しています。

直轄権限代行事業（ ）は道路管理者

国道253号十日町道路(新潟県)

国道253号八箇峠道路(新潟県)

国道289号八十里越(新潟県・福島県)



平成29年11月 国道253号八箇峠道路部分開通

上越魚沼地域振興快速道路

253

国道253号 八箇峠道路【直轄権限代行事業】

八箇峠道路は、高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」延長約60kmのうち、十日町市八箇から南魚沼市余川間の延長8.5kmの道路であり、事前通行規制区間の解消、関越自動車道六日町ICへのアクセス強化を目的とした事業です。

整備効果

- 異常気象時の事前通行規制区間が解消されます。
- 十日町生活圏・南魚沼生活圏の地域活性化の促進、一体的な圏域形成が期待されます。
- 救急救命施設へのアクセスが向上します。

令和8年度の事業内容

余川地区での埋蔵文化財調査、関越道ボックスの工事を推進します。

起点・終点	(起)十日町市八箇～(終)南魚沼市余川	
延長	8.5km	
幅員	一般部 2.25-7.0-2.25(11.5m)	
構造規格	第1種第3級 設計速度80km/h 車線数2車線	
事業の経緯	平成6年度	上越魚沼地域振興快速道路(約60km)計画路線指定
	平成8年度	十日町市～南魚沼市間(約13km)調査区間指定
	平成9年度	八箇峠道路(約10km)整備区間指定
	平成12年度	事業化・工事着手
	平成13年度	用地買収着手
	平成17年度	道路計画見直し
	平成19年度	八箇峠トンネル南魚沼市側工事着手
	平成22年度	八箇峠トンネル十日町市側工事着手
平成29年11月25日	八箇IC～野田IC間(延長6.6km)開通	



終点部から十日町市方向を望む

上越魚沼地域振興快速道路

253

とおかまち 国道253号 十日町道路【直轄権限代行事業】

十日町道路は、高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」延長約60kmのうち、十日町市北笠坂から八箇間の延長約10.8kmの道路であり、広域的な交流の促進及び地域活性化を目的とした事業です。

整備効果

- 現道の通行障害リスクを回避し、信頼性の高い道路ネットワークを形成します。
- 十日町生活圏、南魚沼生活圏の地域活性化の促進・一体的な圏域形成が期待されます。

令和8年度の事業内容

環境調査、道路設計、用地買収を推進します。

起点・終点	(起)十日町市北笠坂～(終)同市八箇	
延長	10.8km	
幅員	一般部 2.25-3.5-0.5-3.5-2.25(12.0m)	
構造規格	第1種第3級 設計速度80km/h 車線数2車線	
事業の経緯	平成6年度	上越魚沼地域振興快速道路(約60km)計画路線指定
	平成8年度	十日町市～南魚沼市間(約13km)調査区間指定
	平成30年度	十日町道路(約11km)整備区間指定
	令和元年度	事業化
	令和5年度	用地買収着手



十日町IC周辺を望む

TOPICS

国道253号十日町道路フォトコンテスト&表彰式を開催

■ フォトコンテスト

目的：事業パンフレット等の広報に使用する写真を公募するもの。あわせて、国道253号十日町道路の事業内容を周知し、幅広い皆様に関心を持っていただくこと。

募集：令和7年8月1日～令和8年1月13日

対象：撮影者はプロを除く一般の方

テーマ：十日町市内にある「オススメスポット」や「未来に残したい風景」など

主催：長岡国道事務所

後援：新潟県十日町地域振興局、十日町市、新潟県写真家協会

協賛：株式会社 当間高原リゾート

応募総数：107点 (有効作品105点)

応募者数：58名

■ 表彰式

日時：令和8年3月7日(土) 14:00～

会場：道の駅クロステン十日町 3F
レセプションホール

表彰：最優秀賞1点、優秀賞3点、入選6点
(上位4点は18歳以下から1点以上を選定)



最優秀賞作品
『朝日差す棚田』 こうしさん



表彰式 記念撮影

289

はちじゅうり こえ

国道289号 八十里越【直轄権限代行事業】

八十里越は、国道289号の新潟・福島県境の通行不能区間の解消を目的とした延長20.8kmの事業です。国土交通省、新潟県、福島県が施工区間を分けて事業を進めています。

整備効果

- 三条市～只見町間の通行不能区間が解消されます。
- 救急救命施設へのアクセスが向上します。

令和8年度の事業内容

三条市塩野淵地区及び只見町叶津地区の改良工事、舗装工事、整備工事を推進し、開通を目指します。

起点・終点	(起)新潟県三条市塩野淵字御所～ (終)福島県南会津郡只見町大字叶津字入叶津	
延長	20.8km (うち、権限代行区間の延長 約11.8km)	
幅員	一般部 1.5-6.0-1.5(9.0m)	
構造規格	第3種第3級 設計速度50km/h、車線数2車線事業化	
事業の経緯 <small>※昭和・平成年代の100m未満は省略</small>	昭和61年度	事業化
	平成元年度	工事着手
	平成2年度	用地買収着手
	平成10年度	8号トンネル(延長186m)概成
	平成14年度	11号トンネル(延長1,417m)、1号橋梁(延長239m)概成
	平成16年度	10号トンネル(延長138m)概成
	平成19年度	5号トンネル(延長660m)概成
	平成24年度	9号トンネル(延長3,168m)概成
	平成28年度	7号トンネル(延長949m)概成
	平成30年度	6号トンネル(延長1,195m)、2号橋梁(延長190m)概成
	令和元年度	1号トンネル(延長733m)、3号橋梁(延長64m)概成
	令和3年度	2号トンネル(延長504m)、3号トンネル(延長168m)概成
	令和4年度	4号トンネル(延長178m)、A橋梁(延長23m)、5号橋梁(延長337m)概成
令和6年度	B橋梁(延長49m)概成	



5号橋梁(仮称)を望む



完成した1号スノーシェルター



完成した2号トンネル(起点側)の雪崩予防柵

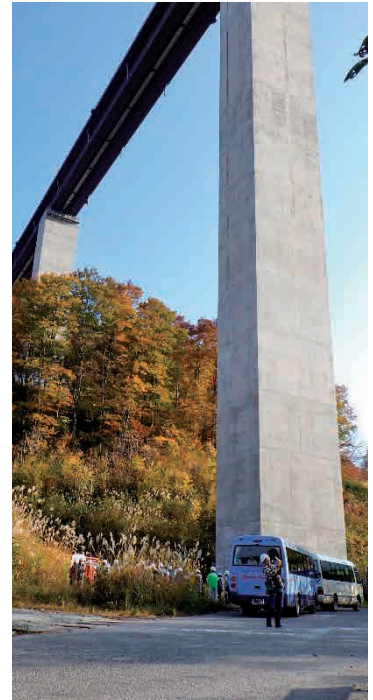
インフラツーリズム

国道289号八十里越では、自然とインフラの調和や巨大構造物のダイナミックな景観など、今しか見られない景色や非日常を体感してもらおうと、地元の三条市や只見町、南会津町と協力し、インフラの魅力を発信しています。

三条市が主催する「秘境八十里越体感バス」は、あふれる自然と歴史ロマン、未来へつなぐ土木技術が感じられる見学ツアーとして人気があり、平成25年度の開始から令和7年度までに1万人を超える方々が訪れています。



歴史と文化をつなぐ道



体感バスの様子

TOPICS

八十里越の4つの「道路構造物の名称」が決定しました！

国道(289号)八十里越地点開発促進期成同盟会では、八十里越の暫定開通及び新潟県、福島県の交流促進に向けた機運を盛り上げるため、八十里越を象徴する構造物である4施設の名称を募集し、以下のとおり決定しました。

記者発表資料 令和8年3月12日

長岡地区記者会 会津若松市記者クラブ
長岡市記者会 福島県建設工事新聞会理事
三条市記者会

本紙の投込みをもって解禁

国道289号 八十里越を象徴する橋梁とトンネルの名称を決定しました

国道289号 八十里越は、国土交通省、新潟県及び福島県が令和8年秋から令和9年夏の暫定開通を目指して、整備を進めています。

国道(289号)八十里越地点開発促進期成同盟会では、八十里越の暫定開通及び新潟県、福島県の交流促進に向けた機運を盛り上げるため、令和7年10月14日に、八十里越を象徴する構造物である4施設の名称を募集しました。

この度、全国から寄せられた3,720名の応募の中から、関係自治体、事業主体、地域の有識者等で構成される「国道289号八十里越道路改善事業における構造物の名称募集に係る名称選定委員会」にて、厳正なる審査を行い、4施設の名称を決定しました。

採用名称応募者に贈られる賞については、各採用名称の応募者の中から抽選を行い、決定します。

受賞者には、期成同盟会から謝状と八十里越開通イベントへのご招待を予定しております。期日は改めてご案内致します。

～採用された構造物の名称～ (IPSS各橋梁名称の応募総数)

- 2号橋梁 (応募総数 1,103点) : 馬追沢橋
- 5号橋梁 (応募総数 604点) : 八十里越天空大橋
- 8号トンネル (応募総数 832点) : 丸倉トンネル
- 9号トンネル (応募総数 993点) : 八十里越トンネル

※ 5号橋梁については、八十里越の開通がたまたまへつなげるため、2025年4月1日開通で290m以下の方を対象に募集総数3,720点のうち、応募総数を満たした3,532点を対象に審査を実施。

お問い合わせ先

〇 名称募集に関すること
国道(289号)八十里越地点開発促進期成同盟会事務局
三条市 建設部 建設課 次長兼主任 齋藤
電話:0256-34-5713 FAX:0256-32-6677

〇 八十里越事業に関すること
・ 国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 副所長(改修) 野村
電話:0256-36-4551 FAX:0256-33-7566
・ 新潟県 三本地区振興局 地域整備課 副課長 長
電話:0256-36-2321 FAX:0256-36-2290
・ 福島県 南会津建設事務所 事業部長 山口
電話:0241-62-5303 FAX:0241-62-5340

まごいざわはし
馬追沢橋(2号橋梁)



馬追沢に架橋され、地元でも慣れ親しんだ呼び名です。(審査員コメント)

はちじゅうりこえてんくうおおはし
八十里越天空大橋(5号橋梁)



八十里越を代表する構造物、大空にかかる様子を体現した橋梁です。(審査員コメント)

まるくら
丸倉トンネル(8号トンネル)



かつて重要な鉱山であった丸倉山を通るトンネルのため、地名の印象も残せません。(審査員コメント)

はちじゅうりこえ
八十里越トンネル(9号トンネル)



新潟県と福島県の県境を通り、八十里越を象徴するトンネルとなります。(審査員コメント)

名称決定の記者発表資料(令和8年3月12日)

より安全で便利な道にします

交通事故や渋滞が発生する原因を調べて、交差点を改良したり、自転車や歩行者にも使いやすい道路にしています。

事故ゼロプランにご協力ください(事故危険区間重点解消作戦)

●安全安心な道路環境を実現するため、事故データや地域の声に基づき事故の危険性が高い区間を「事故危険区間」として選定し、重点的・集中的に事故対策を進める『事故ゼロプラン』の取り組みを行っています。新潟県内の直轄国道を対象に、全147区間(令和7年11月現在)の事故危険区間について順次対策の検討を進めています。

事故ゼロプラン
事故危険区間重点解消作戦

危険な場所を知ってる? 事故ゼロプランって? 危険な場所を教えてください!

めざそう事故ゼロ

みんなの協力と一人ひとりの意識で、交通事故は減らせます。身近にできる取り組みにぜひ参加してください。

県内で取り組みを行っている路線国道

危険な場所を知ってる? 「事故危険区間」を見て、チェックしてください。

「事故危険区間」を見て、チェックして、他にも「危険な」場所を教えてください。

- 見て** 安事故データ、地域の声に基づき、現在選定されている「事故危険区間」を見てください。
- チェックして** 「事故危険区間」をチェックしてください。事故危険区間を通るときは注意しましょう。
- 教えて** 他に「危険な」と思う場所を教えてください。



事故ゼロプラン【新潟版】
事故危険区間重点解消作戦ホームページ
<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/jikozero/>

中越地域 **めざそう事故ゼロ 事故防止マップ**

この色の区間は注意が必要なところだよ! 気をつけて走ってね!

特に注意が必要な事故危険区間

- 1 上野田北交差点: 追突事故多発。車間距離をあけて
- 2 川西交差点: 出会い頭事故多発。交差点では信号と左右をよく見て
- 3 小浜交差点: 出会い頭事故多発。交差点では信号と左右をよく見て
- 4 堀船交差点: 右折事故多発。右折は焦らず安全を確認してから

その他の危険区間:

- 柏崎市: 車間距離をあけて。右折は焦らず安全を確認してから
- 長岡市(徳島・寺泊): 車間距離をあけて。右折は焦らず安全を確認してから。交差点では信号と左右をよく見て
- 長岡バイパス: 車間距離をあけて。右折は焦らず安全を確認してから
- 小千谷市: 車間距離をあけて
- 見附バイパス: 車間距離をあけて。右折は焦らず安全を確認してから
- 三島市: 車間距離をあけて
- 南魚沼市: 車間距離をあけて
- 長岡市(川口): 車間距離をあけて。スピードは控えめに。路側り・わき見要注意
- 魚沼市: 右折は焦らず安全を確認してから。横断歩行者の見逃しに注意。車間距離をあけて
- 湯沢町: 車間距離をあけて。交差点では信号と左右をよく見て

●交通事故は追突事故が多い ●前をよく見て ●車間時間2秒あけよう

前のクルマが通過した地点を、自分のクルマが2秒後に通過すると、適切な距離がとれているよ。2秒はゼロイチ、ゼロ二と数えよう!

8 いのこ ば しん でん み な み ひ と つ や し き
猪子場新田南地区事故対策・一ツ屋敷地区事故対策

慢性的な渋滞が発生し、車線数の変化や沿道施設への出入りに伴う減速・滞留による追突事故が多発しているため、事故対策として交差点改良や付加車線の設置を行っています。



令和8年度の事業内容

改良工事を推進します。

事業箇所	三条市猪子場新田地先・一ツ屋敷新田地先
事業延長	L=0.38+0.34km
事業化	平成24年度(2012)、平成25年度(2013)
対策内容	交差点改良・付加車線整備

慢性的な渋滞が発生

8 おおづみ
大積地区事故対策

長岡市道と交差点において、カーブ区間で視認性が悪く、隣接する宮本パーキングに出入りする車両との接触事故が発生しています。また、長岡西大積SIC供用に伴い、右折交通が増加することが想定されています。これらを解消するため交差点改良工事を行います。



右折車のわきをすり抜ける車両

令和8年度の事業内容

改良工事を推進します。

事業箇所	長岡市宮本東方町地先
事業延長	N=1箇所
事業化	令和3年度(2021)
対策内容	交差点改良



宮本パーキングへの左折車両による急ブレーキ

8 かしんてんきた 上新田北交差点事故対策

主要地方道見附中之島線との交差点において、左折車両の減速・停止や右折車両の滞留による追突事故が多発しているため、交差点改良工事を行います。



令和8年度の事業内容

調査設計を推進します。

事業箇所	見附市上新田地先
事業延長	N=1箇所
事業化	令和5年度(2023)
対策内容	交差点改良



17 しおざわえきいりぐち 塩沢駅入口交差点事故対策

塩沢駅および歴史街道「牧之通り」へのアクセス交差点であり、右折車の直進車阻害による追突事故が発生しているため、交差点改良工事を行います。



令和8年度の事業内容

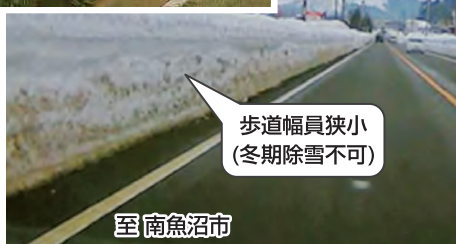
調査設計・支障移転を推進します。

事業箇所	南魚沼市塩沢地先
事業延長	N=1箇所
事業化	平成30年度(2018)
対策内容	交差点改良



17 むしの 虫野地区歩道整備

大型車や速度の速い車両が多い区間ですが、小学校や集落が位置する下り線側の歩道が狭小であり、歩行者の安全なすれ違いができない他、冬期は歩道除雪ができません。そのため、児童は一度反対側に横断して通学する必要があり、歩行者の安全性が確保されていない状況です。本事業で歩道整備を行うことにより、歩行者の安全・安心な通行空間を確保します。



写真① 沿道状況



写真② 通学状況



令和8年度の事業内容

調査設計を推進します。

事業箇所	魚沼市虫野地先
事業延長	0.7km
事業化	令和7年度(2025)
対策内容	歩道整備

17 こいでけいさつしよまえ 小出警察署前交差点事故対策

魚沼市役所へのアクセス交差点ですが、交差点形状が鋭角であり、視認性が悪く、車両と歩行者の事故が発生しているため、交差点改良工事を行います。



令和8年度の事業内容

調査設計・用地買収を推進します。

事業箇所	魚沼市井口新田地先
事業延長	N=1箇所
事業化	令和3年度(2021)
対策内容	交差点改良



116 つるがそねきた 敦ケ曾根北交差点事故対策

主要地方道長岡寺泊線との交差点において、交差点形状が鋭角であることや、新潟市方面の交差点手前が下り勾配であることから、左折車両の減速による追突事故が多発しているため、交差点改良工事を行います。



令和8年度の事業内容

調査設計を推進します。

事業箇所	長岡市寺泊敦ケ曾根
事業延長	N=1箇所
事業化	令和8年度(2026)
対策内容	交差点改良



TOPICS

令和7年度に2つの交通安全対策事業が完成しました

17 かみひといち 上一日市地区歩道整備 (南魚沼市上一日市地先)

路線バスやスクールバスの乗降場区間ですが、歩道が整備されておらず、危険な状態でした。そこで、平成30年度より歩道の新設整備を進め、令和7年12月に完成しました。



▲完成した歩道



17 いからしいりぐち 五十嵐入口交差点事故対策 (南魚沼市石打地先)

当該交差点は右折車線が設置されていなかったため、右折待ち車両の影響による追突事故が発生していました。また、通学路に指定されているものの、冬期の堆雪により見通しが悪く、安全な歩行空間が確保されていない状況でした。そこで、平成26年度より交差点改良と歩道の拡幅を進め、令和7年8月に完成しました。



▲右折車線設置区間



▲歩道拡幅箇所



無電柱化を進めます ～無電柱化事業の紹介～

無電柱化（電線共同溝）

無電柱化とは

無電柱化とは、電線を地下に埋設することや表通りから見えないように配線する等の方法により、電柱または電線の道路上における設置を抑制し、道路上の電柱または電線を撤去することをいいます。

無電柱化の整備効果

防災



地震や台風、積雪などにより、倒れた電柱が道路をふさぐことなく、災害救助の遅れ解消、道路の早期復旧が可能となります。

景観・観光



山並みやランドマーク等の景観・観光資源を阻害する電柱・電線を解消することで、良好な景観形成に寄与します。

安全・快適



歩道を広く使えることができようになり、通行空間の安全性・快適性を確保することができます。

無電柱化の整備手法

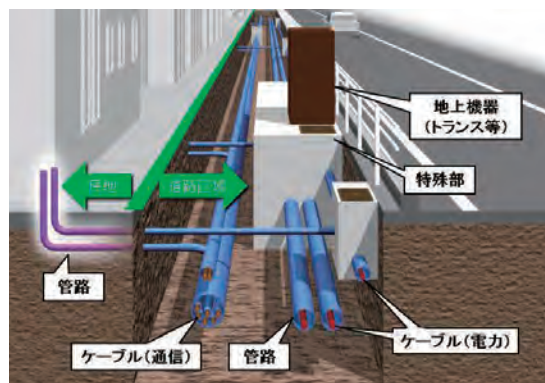
無電柱化

地中化による構造

- a. 管路構造：地中に埋設した管路へ電線類を収容
- b. 小型ボックス構造：小型ボックス内に電線類を同時収容
- c. 直接埋設構造：電線類を地中へ直接埋設

地中化以外による構造

- a. 裏配線：表通りの電線類を裏通り等へ電柱・電線類を移設
- b. 軒下配線：建物の軒等を活用して電線類を配線



電線共同溝（管路構造）のイメージ図

緊急輸送道路※の電柱を減らす取り組み

- 平成28年度から緊急輸送道路の区域へ新たな電柱の設置を制限（道路法第37条第1項により占用制限区域を指定）
- 令和5年度からは防災上重要な区域を別途指定することにより、既設電柱に対しても占用制限を導入して、電柱の撤去を推進

※緊急輸送道路

災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線で、高速自動車国道や一般国道及びこれらを連絡する基幹的な道路。

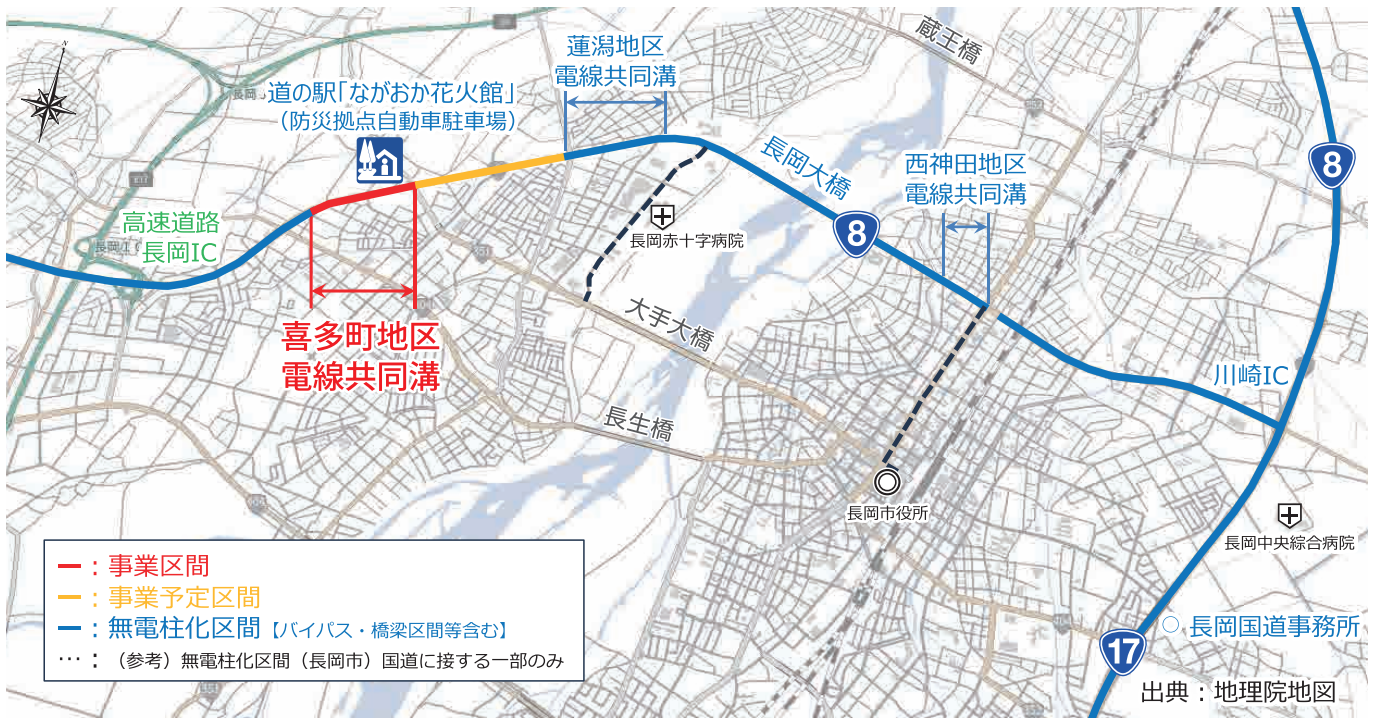
■長岡市街地における緊急輸送道路の確保状況

長岡市街地では、防災拠点や医療機関へ繋がる道路の無電柱化が進められています。

電線共同溝事業を推進することで、高速道路からのルートも無電柱化となり、災害時には倒れた電柱が道路をふさぐことなく広域的な緊急輸送道路として早期活用が期待できます。



快適な歩行空間の確保



出典：地理院地図

整備事例 国道8号柏崎市東長浜町



整備前



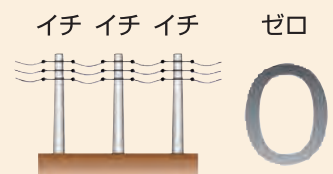
整備後

TOPICS

無電柱化の日

平成28年12月に成立した「無電柱化の推進に関する法律」において、国民の間に広く無電柱化の重要性についての理解と関心を深めるようにするため、11月10日を無電柱化の日と位置付け、国及び地方公共団体は、その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めることとされています。

「1」を並ぶ電柱に見立て、それを「0」とするという意味で11月10日としています。



日常管理、情報発信の取り組み

全ては道路を安全に利用いただくために

■道路管理業務

国道8号、17号及び116号の合計約220kmの管理区間において、24時間365日体制で道路に問題が無いか道路カメラで監視しています。問題や異常を発見した際には、即時解消にむけて、現場対応や通報等を行っています。冬期間には降雪状況及び路面状況も観測し、道路情報板やSNS等を用いて最新の道路状況をお知らせしています。また、道路利用者のご意見等を受付し、円滑な道路交通確保に努めています。



■情報連絡本部

大雨、強風、大雪を始めとする災害が発生した際に、情報連絡本部を設置し、北陸地方整備局内部のほか各道路管理者、警察署及び消防署などとWeb会議等で連携し、事故や通行止めなど、速やかな道路情報の共有と命を守る行動につながるような出控え広報等を行っています。



■災害に備えた訓練・検討会



災害対策基本法に基づく
車両移動訓練の様子



チェーン装着指導訓練の様子



冬期道路交通確保連絡会議の様子

道路維持管理

道路巡回パトロールにより、道路の異常・損傷、落下物等がないか日常的に確認を行っています。対応が必要となる箇所の路面清掃や除草作業、緊急的な補修などを実施しています。



道路巡回パトロール



落下物回収



路面補修



道路除草



路面清掃



側溝清掃



街路樹剪定



雪氷対応



道路施設補修

維持管理の新しい取り組み

土木業界での担い手不足や労働環境改善を目指し、従来の人力に頼った除草から、作業者の負担軽減につながる遠隔操作タイプの除草機や搭乗型の多目的維持用機械の活用、恒久的な防草対策等により、効率的な維持管理への転換を目指しています。



従来（肩掛け除草）



遠隔操作除草機



搭乗型多目的作業車



防草対策

除雪作業

中越地域は、日本有数の豪雪地帯を有する雪国です。
雪国の安心安全な暮らしを支えるため、地域の特性や気象状況に即した道路除雪を実施しています。

除雪作業の種類

凍結防止



凍結防止剤を散布し、路面の凍結を防ぎます。

新雪除雪



道路に積もった新雪を路肩へ寄せて車両を通行可能とします。

歩道除雪



歩行者の通路を確保します。

運搬除雪



家屋が隣接し雪を退かすことができない場所は、雪捨て場まで運びます。

雪崩パトロール



除雪期に斜面の積雪や雪庇の発生状況を調査・監視し対策検討をします。

斜面雪処理

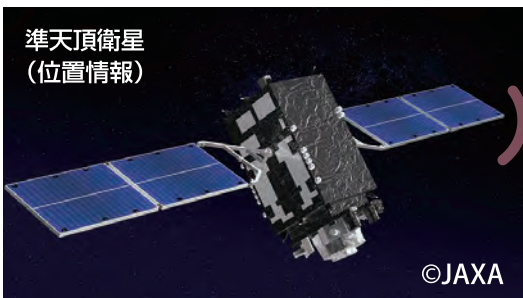


雪崩の原因となる積雪や雪庇の処理を行い、雪崩を防ぎます。

雪のトップランナー

北陸地方整備局は、道路雪対策における全国のトップランナーとなり、この分野を牽引していきます。湯沢維持・雪害対策出張所では、除雪現場を担う代表出張所として、道路雪対策の先駆的な取り組みの検討や提案を行うとともに、現場での試行に取り組んでいきます。

準天頂衛星 (位置情報)

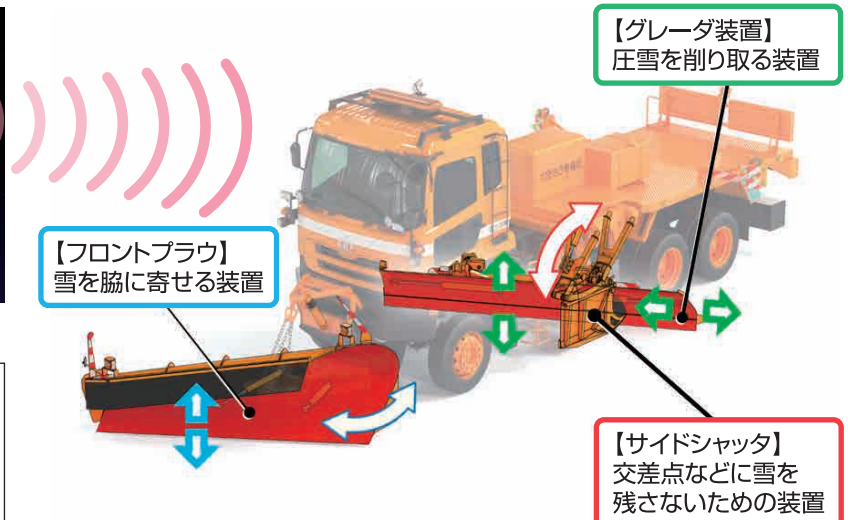


©JAXA

※準天頂衛星システム「みちびき」パンフレットを加工して作成

ICT除雪トラックの開発

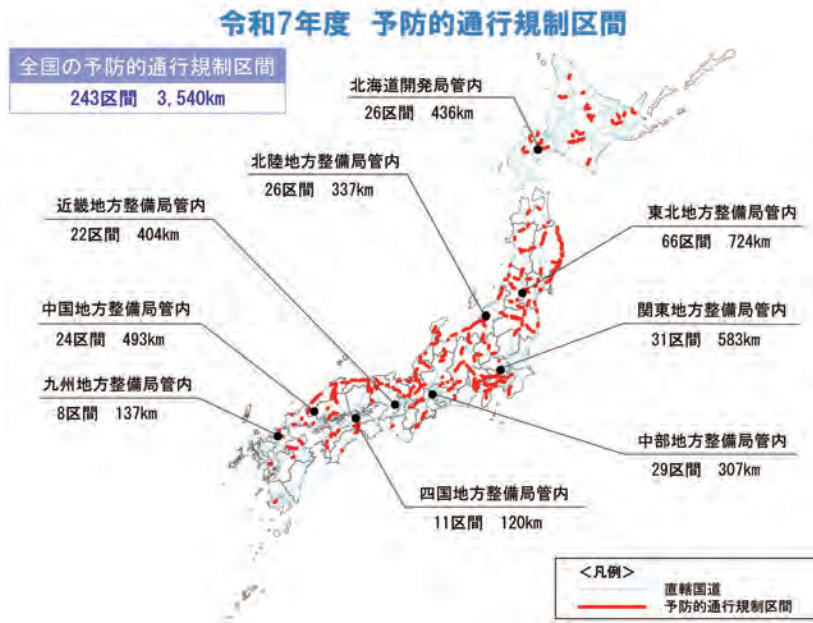
準天頂衛星から取得した位置情報と地図データを重ね合わせ除雪機械に装備されている3種類の除雪装置の自動制御を行います。



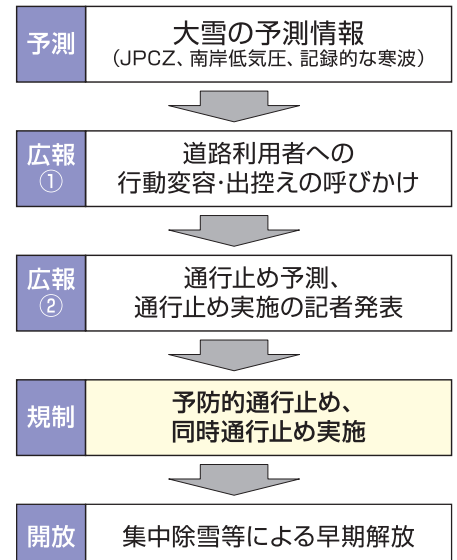
さらなる冬期交通確保に向けた取り組み

交通障害を防ぐ「予防的通行止めによる集中除雪」の実施

国が管理する道路において、大雪時に急な上り坂で大型車等が立ち往生しやすい場所等を「予防的通行規制区間」として選定し、通行止めによって集中的・効率的に優先して除雪を行います。令和7年度には、全国で243区間（約3,500km）が設定されています。



予防的通行止めの流れ



予防的通行止め実施状況



集中除雪実施状況

災害（雨量規制・雪害）時の緊急待避所確保

国道17号沿いの南魚沼地域、小千谷地域において、災害（雨量規制・雪害）発生、または発生する恐れがある場合に車両が緊急に待避する必要が生じた場合の緊急待避所として、沿道商業施設の駐車場の一部を使用できるように、令和6年度に施設管理者・自治体・道路管理者で協定を締結しました。

イオン六日町店

締結日：令和6年12月2日

- ◆所在地
新潟県南魚沼市
余川3100
- ◆駐車可能台数
大型車：43台
小型車：105台
- ◆トイレ
専門店館2階
(24時間使用可能)



イオン六日町店
令和7年度の使用回数：3回

ベイシア小千谷店

締結日：令和6年10月30日

- ◆所在地
新潟県小千谷市大字
三仏生字上林3489-2
- ◆駐車可能台数
大型車：17台
小型車：25台
- ◆トイレ
駐車場内の仮設トイレ

道路施設の老朽化対策

■事務所が管理する道路施設

長岡国道事務所は、計220kmの国道とそこにある道路施設を管理しています。

道路施設の内、橋梁、トンネル、洞門・シェッド・シェルター等の大型施設は計331施設あります。

管内道路施設の内訳

施設	路線	国道8号	国道17号	国道116号	計
	管理延長	75.8km	110km	34.2km	220km
橋梁		98橋	173橋	18橋	289橋
トンネル		5カ所	9カ所	1カ所	15カ所
洞門・シェッド・シェルター		1カ所	26カ所	—	27カ所

■道路施設の主な損傷事例

長岡国道事務所管内の各道路施設においては、以下の写真のような損傷が比較的多く見られます。



橋梁部材の腐食



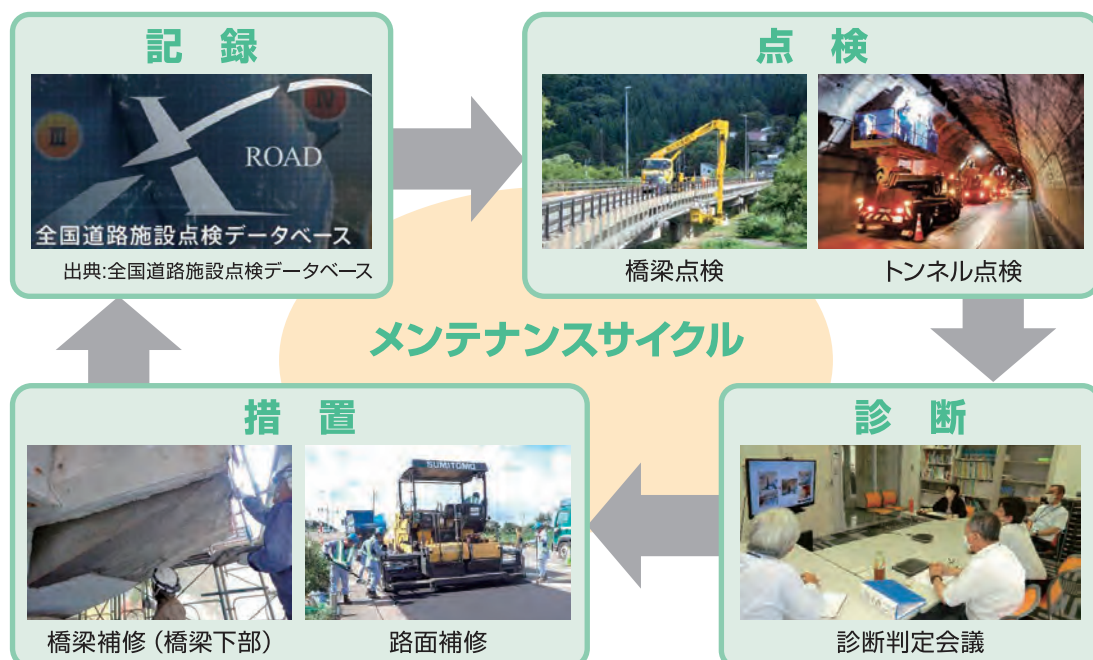
トンネル壁面からの漏水



スノーシェッド柱部の腐食

■定期的なメンテナンス

道路施設を適切に管理するため、2013年を「社会資本メンテナンス元年」と位置づけ、以降、国が管理する橋梁やトンネル等の道路施設は、知識と技能を有する者が5年に1度、点検を実施することとしています。定期的な点検で損傷状況を把握し、適切に補修を行うメンテナンスサイクルを構築することにより、道路施設の老朽化対策を進めています。



TEC-FORCE (テックフォース)

Technical Emergency Control FORCE

【緊急災害対策派遣】

緊急災害対策派遣隊「TEC-FORCE」は、大規模な自然災害が発生した場合に派遣され、被害状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧などに取り組み、地方公共団体を支援します。



長岡国道事務所における近年の活動

令和6年能登半島地震 (石川県珠洲市 他)

期間：1月2日～2月29日 人員：計17班・延べ41名派遣 (うち運転手11名)



道路の被災状況調査



道路啓開支援

令和6年9月20日からの大雨 (石川県珠洲市 他)

期間：9月24日～10月11日 人員：計3班・16名派遣 (うち運転手4名)



道路の被災状況調査



調査結果の取りまとめ作業



珠洲市長への調査結果の手交と報告



道路啓開支援

ボランティア・サポート・プログラム (VSP) ～地域とともに快適な道路つくる～

長岡国道事務所管内では58団体が歩道等の清掃や、花壇の維持管理などの道路愛護活動を行っており、そのうち40団体がボランティア・サポート・プログラム(VSP)により活動いただいています(R8.4現在)。
VSPとは地域の皆さん(実施団体)が主体となって実施内容や区域を決め、事務局(長岡国道事務所)へ活動希望を提出し、道路管理者・協力者(市町村)との3者間で協定を結び、安全で快適な道路空間を創出するものです。

日本道路協会会長表彰

【余川花の会】

国道17号六日町バイパスの花壇の維持管理
(南魚沼市余川地先)



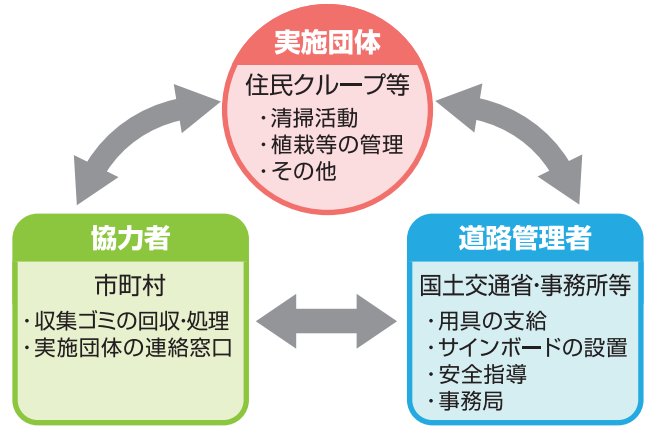
北陸地方整備局長表彰

【城東町内会】

国道116号柏崎バイパス「城東地下道」の清掃



プログラムの仕組み



活動開始までの手順

- 1 事務局へ問い合わせて、自分のまちでプログラムが行われているかを確認し、申込書類を入手します。
- 2 申込書に必要事項を記入し、事務局へ提出します。
- 3 事務局から実施団体の認定を受け、協定を結びます。
- 4 必要な道具を受け取り、担当する区域で活動を開始します。

総合学習支援 ふれあいプログラムまなVIVA!

長岡国道事務所では、建設業界の担い手育成推進として管内の工事現場での見学会、除雪機械の説明・実働見学・試乗体験、出前講座など実施しています。



出前講座<中学生向け>
十日町市 国道253号十日町道路



【現場見学会・工事説明<高校生向け>】
南魚沼市 国道253号八箇峠道路

道の駅

道の駅は、新潟県内では42箇所あり、このうち長岡国道事務所管内には18箇所あります。

誰もが休憩したり、様々な情報を得られる個性豊かなにぎわいの場となっています。道の駅は制度創設から四半世紀が経過し、2020年から『地方創生・観光を加速する拠点』として新たなチャレンジに取り組んでいます。



<https://www.hokuriku-michinoeki.jp>



地域防災力の強化のため防災訓練等の実施



道の駅「良寛の里わしま」
防災トイレ設置訓練



道の駅「みつまた」
非常用電源起動訓練

■「防災道の駅」

都道府県の地域防災計画等で、広域的な防災拠点に位置づけられている「道の駅」について「防災道の駅」として選定し、広域防災拠点としての役割を果たすための、ハード・ソフト両面からの重点的な支援を行っています。

全国で79駅が選定されており、新潟県内では道の駅「あらい」(R3.6選定)、道の駅「パティオにいがた」(R7.5選定)の2駅が選定されています。



出典:見附市

国土交通省／道の駅案内
<https://www.mlit.go.jp/road/Michi-no-Eki/index.html>



管内の道の駅(令和8年4月1日時点)



■「道の駅」第3ステージ応援パッケージ

「道の駅」第3ステージとは、地域が主体となり「まち」と「道の駅」が一体で戦略的に連携して「まち」全体の魅力を高めるコンセプトの実現を成し遂げる取り組みです。

『「道の駅」第3ステージ応援パッケージ』は、こうしたまちぐるみの取組を進めようとする「道の駅」を重点的に支援するものです。管内の道の駅では、道の駅「南魚沼」が選定されています。



出典:北陸「道の駅」連絡会

南魚沼市／道の駅南魚沼リニューアル事業
基本設計業務委託の進捗
https://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/docs/kihonsekai_sintyoku.html

日本風景街道

日本風景街道は、郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見、創出するとともに、多様な主体による協働のもと、景観、自然、歴史、文化等の地域資源を活かした国民的な原風景を創成する運動を促し、以って、地域活性化、観光振興に寄与し、これにより、国土文化の再興の一助となることを目的とします。

長岡国道事務所管内では、中越地震被災地域の「復興」と「活性化」を道から支援する「よりみち街道『中越』」と、四季と現代アートを肌で感じる里山の「越後妻有里山回廊」の2ルートが登録されています。



第17回 北陸風景街道交流会議 in 長岡
(令和7年10月7日・8日)

北陸の登録ルート



北陸風景街道 公式ホームページ

<https://www.hrr.mlit.go.jp/road/hokuriku-fukeikaidou/>



イベント参加

各種イベント開催時にブースの出展を行い、はたらく車の展示や道路利用者へ説明などを行っています。

8月 長岡まつり「わんぱくおまつり広場」 (道のコーナー)



8月の「道路ふれあい月間」の一環として道路を身近に感じていただくため、関係機関が共同で毎年実施しているイベントです。

日時 令和7年8月3日(日) 11:30~15:30
会場 長岡駅前 大手通
内容 ●はたらく車 試乗体験
●パネル展示、道のクイズ など

10月 第35回土木フェスティバル 『未来を守る 土木のしごと』



土木に対する理解とイメージアップのために、土木の日(11月18日)に関連して、長岡周辺の9つの機関が共同で毎年開催しているイベントです。

日時 令和7年10月5日(日) 9:30~16:30
会場 国営越後丘陵公園
内容 ●土木、防災車両の展示
●大雨・地震の体験 など

道路情報等の発信

公式ホームページ 道ガイドちょこく



<https://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>

道路事業に関する情報をはじめ、工事による通行規制やライブカメラなどの情報を提供しています。



ちょこく通信

※公式ホームページに掲載



長岡国道事務所が実施・参加したイベントなどの情報を発信しています。



ほくりくふゆみち情報アプリ

※冬期間限定

ふゆみち 検索

長岡国道事務所管内の国道8号・17号・116号、高速道路の通行障害状況などの情報発信のほか、路面状況確認に役立つ画像の配信など、1つのアプリで確認可能です。

令和7年度からは配信対象区域に「富山県」と「石川県」が追加されました。



富山県・石川県
まで拡大!



公式Xアカウント @mlit_chokoku

2.4万
フォロワー
突破!



長岡国道事務所管内の国道8号・17号・116号などに関する道路情報、防災情報及びその他行政情報をいち早く発信しています。

公式Instagramアカウント mlit_chokoku



長岡国道事務所での日常や取り組みなどを発信し、道路の魅力を届けていきます。

公式YouTubeチャンネル @mlit_chokoku



長岡国道事務所管内の各種事業や雪道運転に関する情報などを発信していきます。

職員から業務内容の紹介

計画課／片岡 優也



道路づくりの最初のステップとして、道路の交通状況等を調査し、新しい道路の概形を計画・設計する業務に携わっています。また、広報も担当しており、事務所の事業や取組を紹介しています。

用地第一課／石山 竣也



新しい道路をつくるには土地が必要です。用地業務では事業用地の面積、建物の価値などを調査・確定し、地権者との土地売買契約締結まで行います。譲っていただいた土地での工事現場を見たときにやりがいを感じます。

経理課／堀田 亜実



工事・業務に関する契約や支払い業務を担当しています。日々学びながら経験を積み、正確で丁寧な対応を心掛け、信頼される職員を目指して事業を支えられるよう取り組んでいます。

工務課／中保 亨



トンネルや橋梁等の大規模構造物の設計・積算・工事を担当しています。重要な道路構造物に携わるポジションなので、日々やりがいと責任感を持って業務を行っています。

管理第一課／飛田 龍汰



事故で損傷した道路や付属物の復旧、また災害対応を行っています。特に大雪時には、滞留防止・早期交通回復に向け各機関と調整、情報発信を行っています。道路を安全に利用できるよう管理することにやりがいを感じています。

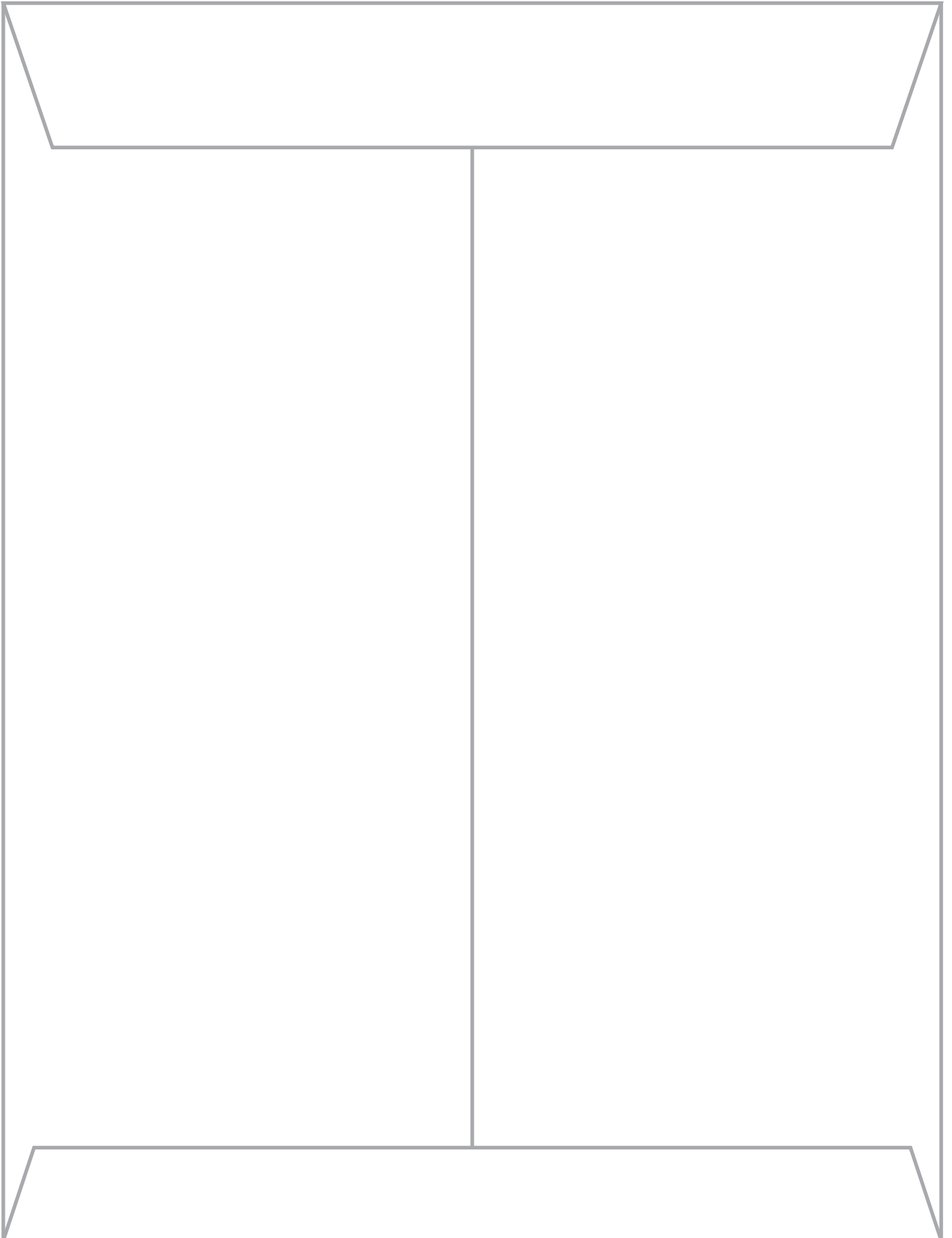
管理第二課／中村 大晏



道路を管理する業務に携わっています。交通の状況や利用状況を調査し、交差点の改良や歩道整備、安全に関わる施設検討など、皆様がより安全に快適に利用できるよう道づくりを行っています。

※令和8年3月時点の所属で紹介しています。

管内図





国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

～ ふる里の めくもり伝える 道づくり ～



〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1
<https://www.hrr.mlit.go.jp/chokoku/>



総務課：0258-36-4551 (代表)
経理課：0258-36-4561
用地第一課：0258-36-4562
用地第二課：0258-36-4569
工務課：0258-36-4574
計画課：0258-36-4582
管理第一課：0258-36-4552
管理第二課：0258-36-4553
防災情報課：0258-36-4555

■ 国道の改築を担当する出張所

三条国道出張所

〒955-0047
三条市東三条2丁目7-16
TEL：0256-31-1028
FAX：0256-31-1029



■ 国道の維持管理を担当する出張所

長岡維持出張所

〒940-0861
長岡市川崎町字前田2246-2
TEL：0258-33-4690
FAX：0258-36-1689



■ 国道の改築及び維持管理を担当する出張所

湯沢維持・雪害対策出張所

〒949-6101
南魚沼郡湯沢町大字湯沢字
中島川原1802-5
TEL：025-784-1177
FAX：025-784-4433



柏崎維持出張所

〒945-0043
柏崎市日吉町3-22
TEL：0257-22-2159
FAX：0257-23-8365



小出維持出張所

〒946-0076
魚沼市井口新田1020-2
TEL：025-792-0839
FAX：025-792-6040



■ 道路に関するお問い合わせ先

- 道路利用者が幹線道路の異状等を発見した場合に、直接道路管理者に緊急通報できるようにするとともに、それを受けた道路管理者は迅速に道路の異状への対応を図ることによって、安全を確保します。
- 緊急通報は、道路の穴ぼこ、路肩の崩壊などの道路損傷、落下物や路面の汚れなど道路の異状を対象とします。

道路の異常を発見したら

道路緊急ダイヤル

24時間受付 #9910